

ごあいさつ

津山市長 桑山 博之



津山市は2月11日に市制施行80周年を迎えます。和銅6年(713年)に美作の国が誕生して以来、出雲街道などの交通の要衝に位置し、名実ともに地域の政治・経済・文化の中心として栄えてまいりました。昭和4年に県下3番目の市として人口3万3千人余りで誕生した後も、数度の合併を経て市域を広げながら着実な発展を遂げ、平成17年に加茂町・阿波村・勝北町・久米町と合併して人口11万1千人余りの岡山県北最大の中心都市として更に充実しました。

これもこの80年間、地域の発展のために熱意を持って取り組まれた先人たちのたゆまぬご努力と市民一人ひとりのお力が結集した結果であり、心から敬意と感謝を捧げます。そしてこの日を迎えた慶びを市民の皆さんとともに分かち合いたいと思います。

さて、豊かな自然に恵まれた城下町津山は、先人の活躍や努力が歴史のあちこちに見受けられるまちです。特に、江戸時代後期から明治にかけて日本の近代化を支え導いた進取の気性を持つ洋学者を数多く輩出しています。こうした先人の業績を内外に情報発信するための新津山洋学資料館は完成間近となりました。完成後はぜひ足をお運びいただき、市民の皆さんにその誇りの源泉を再認識していただきたいと存じます。

今、津山市を含め地方自治体は、自らを取り巻くさまざまな環境に柔軟に対処し、将来を見据えた新しい時代を切り拓く時であります。この市制施行80周年を更なる飛躍の契機とし、本市に脈々と受け継がれてきた長い歴史や文化を「温故知新」の精神で誇りを持って振り返り、それらを活かした未来志向のまちづくりに全力で取り組んでまいります。

ともに手を取り合いながら、津山市の輝かしい未来を作り上げてまいりましょう。

津山市議会議員 米井 知博



津山市制施行80周年を心からお祝い申し上げます。

岡山県北東部に位置する津山市は、中国山地の山々に抱かれ、吉井川やその支流が里山や市街地を流れ、四季折々の彩りに囲まれています。また、そこには史跡津山城跡や中世山城跡など数多くの文化財があります。これら豊かな自然環境と歴史環境の融和により、この地域特有の文化的環境と勤勉な市民性が創り出されています。

津山市は、昭和4年の市制施行以降、平成に続く波乱と激動の時代を、歩みを止めることなく着実に発展してまいりました。数度にわたる合併を経て、現在人口10万人を超える県北地域の中心都市となっております。

これらはひとえに、先人たちの郷土愛と熱意、市民の皆さんのご努力の賜物であり、心から敬意と感謝を申し上げます。

現在、かつてみなかった急激に変化する社会経済の中で、津山市にも新しい数々の困難な課題が課せられています。国も地方も財政状況が厳しくなっていますが、津山市はこの困難を克服し、行財政改革を更に進め、計画的な行政運営により市民の負託に応えていかなければなりません。

市議会におきましても、私たちの地域の特性を活かし、心の豊かさを実感でき、将来に向けて夢と希望を持つことのできるまちづくりを進めるため、市民の皆さんと力を合わせて取り組んでまいりたいと思います。

ここに市制施行80周年を、市民の皆さんと慶祝するとともに、この記念すべき時を契機として、改めて市勢発展のため、一層のご理解とご協力をお願いし、お祝いのごあいさつといたします。

市制施行80周年

特集

津山地域：桜満開の津山城

阿波地域：紅葉で彩られた布滝

加茂地域：新緑の山々に抱かれた黒木キャンプ場

久米地域：紅白に咲き誇る梅の里公園

勝北地域：水面に花咲く塩手池



●特集

市制施行80周年 3

○市政だより 10

住宅リフォーム補助金
第17回「梅の里」梅まつり
市職員の給与状況

ほか

【まちかど写真館】.....	16
第59回津山市成人を祝う会 ほか	
【ごんごクラブ】.....	18
未来をひっぱる津山人 わたしのおすすめ	
【けいじばん】.....	21
【くらし】.....	26
【洋学博覧漫筆】.....	28
～玄真と『厚生新編』～	